



～【こじゅけい通信】命名秘話～



「ちょっとこい！！ちょっと来い！！」の聞きなしでおなじみの【こじゅけい】マーク。
親子のおさんぽで 通信の号数を表す。C、L：ローマ数字で100、50を表しています。
いっしんどう広場の掲示板は市民の森にある樹木を活用して手づくりしました。

私たち【瀬上さとやまもりの会 樹林地部会】は 市民のみなさんにも活動をお伝えするために、
栄区役所とチカラをあわせて、2カ月に1回【こじゅけい通信】を編集、発行。ホームページや
瀬上市民の森いっしんどう広場掲示板でもお知らせしています。



(<http://segami-satoyama.sakura.ne.jp/>)

巻頭言

佐谷 光雄

我らの山上会長が昨年11月急逝されました。誰もが信じられない残念な出来事でした。
会長は会の前身である「栄さとやまもりの会」から瀬上市民の森で活動していた4つの市民団体を統合して「瀬上さとやまもりの会」を立ち上げ、通算約20年間、森づくり緑の保全活動に我々の先頭に立ち頑張ってきてくれました。

地域の活動にも熱心で多方面で活躍し、人間的にもユーモアもあり面倒見の良い方でした。
昨年の初め頃から体力の衰えからか通常の作業には参加せずコーヒ道具を持参し作業の合間に、終了時にお茶の時間を設け、話し合いの場をつくりチームワークづくりにも気を使っていました。

会としても私個人的にも掛け替えのない惜しい人を亡くしてしまいました。今となってはご冥福を祈るしかありません。“山上会長！ 長い間お疲れ様でした、ありがとう”
また、彼と私は、歳が同じですので特別に同年代という親しみもあり複雑な気持ちです。もう少し頑張ってほしかったと思っております。

この5月からコロナの感染対策がウィズコロナに見直され感染症法上インフルエンザと同じ分類に変わり
今までの行動制限がなくなります。やっとコロナ前の生活に戻ることが出来ます。自分の身を守るためとはいえ何時終わるかわからない行動制限にはうんざりしてました。楽しみや喜びまでが制限された最悪の3年間でした。もう少しこの見直しが早く出来ていたら会長とも楽しい時間を持つことが出来たはずなのに残念でなりません。

そういう私も年齢的に見て人生そう長くはないと思いますが自分の残された人生、我慢も必要なこともあるでしょうが納得出来るいい時間を多く持ちたいものです。



●令5年3月・4月の活動予定

※ 活動可否の連絡:原則、小雨決行です。中止の場合はグループメール(am7時頃)で連絡致します。

※ 瀬上さとやまもりの会 総会開催日程: 現段階では未定。後日 グループメールで連絡致します。

※ 観桜会(山上氏を偲ぶ会):令和5年3月26日(第四日曜日)に開催致します。具体的内容は3月12日に相談します。

※ 安全規則学習会の件:令和5年4月23日(第四日曜日)に予定します。
当日は学習会終了後、新部員歓迎会を計画します。

1)3月12日(日)9時半~14時半 ・集合場所:池の下倉庫

・作業目的:里山の再生、創造のための準備作業。

・作業場所:中尾根作業所・いっしんどう広場(2班体制で作業)

・作業内容:桜苗木の植え付け、種蒔き。

:いっしんどう広場内の清掃、ネザサ刈と片付け

:中尾根~いっしんどう広場間、外来種駆除作業。

・持ち物 :常備具(手ノコ、ナタ、剪定バサミ)、飲料水、お弁当、その他必需品

【持参器具】救急箱、シート、作業旗、スコップ、鍬、刈込みバサミ

2)3月26日(日)9時半~14時半 ・集合場所:池の下倉庫

・作業目的:部会員の親睦を図る(故山上会長を偲ぶ会の開催)

・作業場所:池の下広場・道場丸広場

・作業内容:10時より池の下広場にて故山上会長を偲ぶ会

:11時より道場丸広場にて部会総会(次年度計画の説明)

:12時以降観桜会(樹林地部会親睦会)

※当日は作業を行いません。お弁当は部会で用意させていただきます。個人的な必需品(花粉症対策品、飲料水等)以外は持参しなく結構です。

3)4月9日(日)9時半~14時半 ・集合場所 池の下倉庫

・活動目的:里山の再生、創造のための準備作業

:いっしんどう広場の環境整備

・作業場所:中尾根エリア入口付近といっしんどう広場(2班体制で作業)

・作業内容:中尾根エリアの林床整理。

:中尾根作業所の整備作業。

:いっしんどう広場の清掃、笹刈り

:椎茸のホダ木造り

・持ち物 :常備具(手ノコ、剪定バサミ、ナタ、カマ)、飲料水、お弁当、他

【持参器具】救急箱、シート、作業旗、スコップ、チェーンソー、カケヤ、

4)4月23日(日)9時半~14時半 ・集合場所:池の下倉庫

・作業目的:安全規則の学習会と新部員歓迎会

・作業場所:大丸広場

・作業内容:広場内植樹木の手入れ(マルチング、枝下ろし)

:安全規則勉強会 :新部会員の歓迎会

・持ち物 :常備具(手ノコ、剪定バサミ、ナタ、カマ)、飲料水、お弁当、他 【持参器具】救急箱、シート、作業旗、

◆活動日誌

① 令和5年1月8日(日) 天気 晴れ 安全祈願祭 苗畑の開墾 柵作り

参加者:15名 渡邊, 渡部, 尾崎, 石渡, 浅見, 枝村, 小嶋, 茂木, 小松, 三島, 長谷川, 小宅, 武内, 竹内, 伊藤



いっしんどう広場にてオオシマザクラ前で作業の安全祈願をすませ、中尾根入口に降りてオオシマザクラ等の在来する苗畑の開墾 柵作りをグループに分かれて作業を行う。

② 令和5年1月22日(日) 自然体験教室準備

参加者人数:11名 渡部, 尾崎, 石渡, 浅見, 枝村, 小嶋, 茂木, 長谷川, 小宅, 武内, 竹内, 公田竹林にて間伐に必要な竹, エリアの確認。工作に必要な材料の竹を切る。

準備した材料(ぼっくり・はし・一輪挿し)は翌日区役所に連絡して運びをお願いする。

③ 令和5年1月28日(土) 自然体験教室 公田竹林にて竹の間伐作業 区役所に移動工作

参加者:15名 渡邊, 渡部, 尾崎, 石渡, 浅見, 枝村, 小嶋, 茂木, 小松, 三島, 高田, 高橋, 上妻, 小宅, 竹内
体験参加者13組(こども14名 おとな13名) 15組定員のところ、当日キャンセル2組あり

コロナ禍に配慮して、家族単位で配置された場所で行い、基本メンバー1人がサポートにつく。

ぼっくりの穴あけについては、会議室後方で担当者を決めて作業を行う。ぼっくり、一輪挿しについては、指示書を各家族に配布。片づけをすませ、昼食。区政推進課担当者を交えて簡単な振り返りを行う。



④ 令和5年2月12日(日)

参加者:11名 渡邊, 渡部, 尾崎, 石渡, 佐谷, 小松, 三島, 小宅, 竹内, 武内, 長谷川,
ボラ塾生8名 レンジャー14名 水辺6名 生き物2名

◎ボラ塾生受け入れ(中尾根にて苗木づくり 植樹体験) ◎小いたち川の蛍生育環境整備 (枝おろし)

3部会メンバーとレンジャー体験者合同 整備 ◎苗畑 掲示板設置作業

3グループに分かれて作業。寄合にて自然体験教室の振り返り、反省を行う。

次年度新体制 こじゅけい通信について それぞれの意見を出し合う。

・自然体験教室については、受け入れ側の人数確保、準備不足、ひとりひとりの作業にのぞむ意識が反省としてあげられた。参加者からのアンケート調査は満足度が高く、区役所としては次年度も行う予定ありとのこと。役員体制については、今年度会長は佐谷氏が代行。次年度は会長以下各役職の体制を改めて検討していかなければならないことを確認している。



⑤ 令和5年2月26日(日)

参加者13名: 渡邊,渡部,尾崎,石渡,浅見,枝村,小松,三島,小宅,竹内,武内,長谷川,高橋

- 中尾根苗畑への掲示板設置・令和5年度作業計画のための現地視察、計画案の説明
- 中尾根苗畑へ桜の実生樹の植え付けと種蒔き
- 昼食をはさんで 寄り合い時に総会資料案(令和4年度活動記録等)の説明を聞き、協議する。



リポートーク

植物の力

武内

食べることが好きです！ 「医食同源」と言われますが、美味しく体に良いものを食べたいものです。そこで最近は生薬のテキストを読んでいます。

西洋医学が主流なので漢方はあまり馴染みがありませんでしたが、知れば知るほど奥が深い。中国では紀元前から薬草の研究がされ薬として使用されてきました。

生薬には松の実、生姜、菊花、クコの実など身近なものもたくさんあります。私が興味あるのは「冬虫夏草」コウモリの幼虫に寄生したきのこを虫体とともに乾燥したもの。冬は虫で夏は草？ 驚異的な栄養分が含まれているそうですが、見た目がグロテスクなので食べるには少々勇気が要りそうです。

野草に目を向けると瀬上でも生えていそうなツユクサ、ハルジオン、ナルコユリ、ドクダミ、タンポポ、カタバミなども薬として使われます。

古代から試行錯誤しながら植物を薬として利用してきた人類もすごいけれど、何故、植物が多岐にわたる色々な成分を含んでいるのかわかったらおもしろそうです。

編集後記 絵本の紹介 ~「たけーもうそうだけの おやこ」(福音館書店)~ (小宅)

「たけは めったに はなを さかせません。

60ねんに 1 ど さくとも、100ねんに 1 どもいわね、なかなかみることができません。」

緑地保全に関わって、20年目。活動を共にするメンバーの一人が咲いている【たけの花】を見つけて教えてくれました。次世代にも伝えていきたい、不思議と驚きに満ちた MORI の魅力のひとつです。(小宅)

